

東京大学大学院新領域創成科学研究科 西田友是教授が
CG 界のノーベル賞 ACM SIGGRAPH The Steven A. Coons Award を受賞

発表日時：2005 年 7 月 27 日（水）13：30～14：30

発表場所：東京大学 本郷キャンパス 安田講堂 4 階 会議室
（講堂正面入り口よりお入りください。）

発表者：

西田 友是 教授(大学院新領域創成科学研究科・複雑理工学専攻)

鳥海 光弘 教授(大学院新領域創成科学研究科・副研究科長)

相田 仁 教授(大学院新領域創成科学研究科・基盤情報学専攻)

その他 1, 2 名

発表概要：

西田友是(にしだ ともゆき)教授(大学院新領域創成科学研究科)が、本年度の国際会議 ACM SIGGRAPH において最も権威のある The Steven A. Coons Award を受賞されることになりました。

発表内容：

この賞は、コンピュータ・グラフィックス(CG)界へ長年にわたり大きな貢献を続けてきた研究者に 2 年に 1 度与える ACM SIGGRAPH の最も権威がある賞で、CG 界のノーベル賞と呼ばれています。(<http://www.siggraph.org/awards/> 参照。)

今回の受賞は、西田教授の CG 界への長年の業績が世界的に評価されたもので、特に室内の照明効果から自然現象の表現に至るまでの CG 画像生成において、高度な数理的手法や物理的原理を積極的に導入して来た功績と、それらの手法により西田教授が作成されてきた CG 画像の美しさや質の高さを大きく称えています。西田先生は歴代で 12 人目の受賞者となり、日本はもとよりアジアから初めての受賞者になります。また、今までの受賞者には I. E. Sutherland 氏や、P. Bezier 氏など、CG の黎明期を支えた研究者らが名を連ねており、西田教授の CG 界における功績の大きさを物語っております。

授賞式は米国ロサンゼルスにて 8 月 1 日 14:05-14:25(日本時間 8 月 2 日 6:05-6:25)に行われます。ちなみに、西田教授の SIGGRAPH における受賞講演は、最近話題の映画「スターウォーズ」の監督ジョージルーカス氏の基調講演の直

前に設定されています。

(<http://www.siggraph.org/s2005/main.php?f=conference&p=keynote>)

問い合わせ先：

西田 友是 教授

高橋 成雄 助教授

用語解説：

ACM: Association for Computing Machinery (アメリカ計算機学会)の略。

<http://www.acm.org/>

SIGGRAPH: Special Interested Group on Graphics (グラフィックス部会)の略。<http://www.siggraph.org/>

毎年世界最大かつ最も権威のあるコンピュータ・グラフィックスとインタラクティブ技術の祭典を、夏に米国において催しており、毎年世界中から多くの研究者、技術者、芸術家が集まり、論文発表、展示、フィルムショーなどが行われています。この催しの出席者は例年3万人に上り、日本でもTVメディアなどで毎年その催しの様子が放送されています。

添付資料：

西田教授のホームページ：<http://nis-lab.is.s.u-tokyo.ac.jp/~nis/>

西田教授の受賞に関するSIGGRAPHニューズレターアーカイブ

<http://www.siggraph.org/s2005/conference/siggraphitti/SIGGRAPHITTILy.html#Award>